

歯科研究会

講師 **堀之内 康文**先生 (公立学校共済組合九州中央病院 歯科口腔外科部長)



講師のプロフィール

昭和 57年 3月 九州大学歯学部卒業  
 57年 6月 九州大学歯学部第二口腔外科医員  
 64年 1月 九州大学歯学部第二口腔外科助手  
 平成 11年10月 九州大学歯学部附属病院  
 高度先端治療部顎変形症治療室長を併任  
 14年 8月 公立学校共済組合 九州中央病院 歯科口腔外科部長  
 現在に至る

資格 役職

歯学博士(九州大学)、元九州大学歯学部口腔外科臨床教授、  
 熊本大学医学部口腔外科臨床教授、福岡歯科大学口腔外科非常勤講師、  
 日本口腔外科学会専門医、指導医、日本歯科麻酔学会認定医 など

講師の一言

開業医の先生方の日常の一般歯科診療と言えども、決して補綴治療、保存治療ばかりではありません。例えば、歯周炎や残根で保存できない歯の抜歯、歯肉膿瘍や歯槽膿瘍の切開・排膿、術後の止血、局所麻酔、術後の感染予防や消炎鎮痛のための投薬等は、避けては通れない外科処置であり、必要な知識です。

このように一般歯科治療においても外科の知識は必要ですが、大学卒業後に口腔外科に入局しない限り、外科の基本についてきちんと教育を受ける機会は少なく、外科処置については不安をかかえながら、経験的に何となく乗り切ってきたという先生方が少なくないようです。

そこで今回は、開業医の先生方にとって身近な手術とぜひ知っておいていただきたい外科の知識についてお話いたします。具体的には、痛くなくて良く効く局麻の方法、抜歯法(普通抜歯、難抜歯、埋伏歯抜歯)、止血法、膿瘍切開(切開の時期、切開法)、小帯手術(舌小帯、上唇小帯)、骨隆起削除(口蓋隆起、下顎隆起)、粘液嚢胞摘、等について、手術のコツとポイントをお話いたします。

また術前・術後管理、投薬(抗菌薬、鎮痛薬、抗腫脹薬等の選択や使い方)、二次医療機関へ紹介すべき状態や疾患等についてもお話いたします。

翌日からの「開業医がする外科処置」に自身を持っていただければ幸いです。

口腔外科を専攻しなかった先生方のための口腔外科

抜歯、小手術、投薬、術前術後管理まで

日時 **2月23日(土)15:30~18:30**

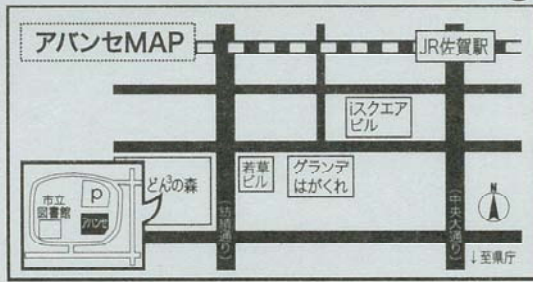
場所 **アバンセ 第3研修室**

佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

\*参加対象：協会会員の歯科医師、スタッフ

※会員参加費無料

※定員になり次第締め切ります



主催 **佐賀県保険医協会** ☎ (0952)29-1933 FAX 23-5218  
 E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

■FAX参加申込書  
**FAX (0952)23-5218**

2019.2.23(土)

口腔外科を専攻しなかった先生方のための口腔外科  
 ~抜歯、小手術、投薬、術前術後管理まで~

	歯科医師	スタッフ他
参加人数	人	人

医療機関名

会員名

御住所 〒

☎ ( ) -